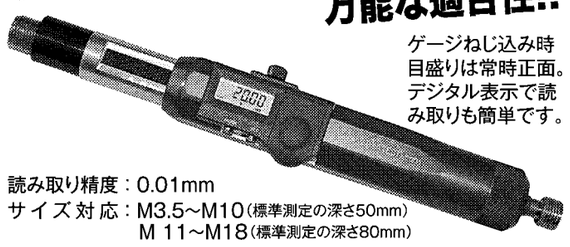
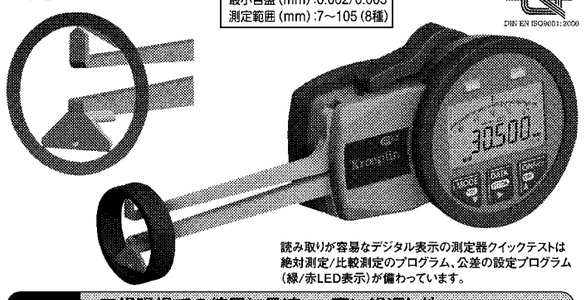
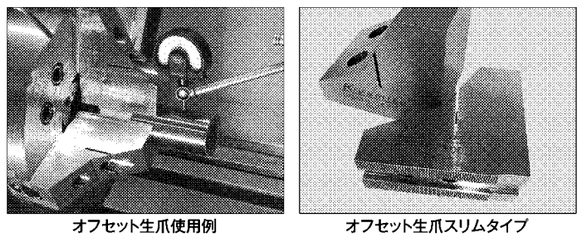
ねじの深さを測定
デジタル式
TDゲージ
TÜV PROFI CERT ISO 9001
ドイツ・ダイヤテスト社製
すべての製造メーカの基準ゲージに万能な適合性!!
ゲージねじ込み時目盛りは常時正面。デジタル表示で読み取りも簡単です。

読み取り精度：0.01mm
サイズ対応：M3.5～M10（標準測定の深さ50mm）
M 11～M18（標準測定の深さ80mm）
高精度・高耐久性・短納期を保証します。
信頼のブランド DIATEST
ダイヤテスト・ジャパン株式会社
〒580-0003 大阪府松原市一津屋1丁目15番29号
TEL.072-330-6661 FAX.072-333-8223
http://www.diatest-j.co.jp

新製品！ 素早い読み取り 安定した正確・精密な測定
Kroeplin Längenmesstechnik クレップリン社（ドイツ）
センタリングが容易になった
デジタル3点式 クイックテスト Quicktest
Type G-P3 IP67
可動範囲（mm）:7/10/15/20
最小目盛（mm）:0.002/0.005
測定範囲（mm）:7～105（8種）
DIN EN ISO9001:2000

読み取りが容易なデジタル表示の測定器クイックテストは絶対測定/比較測定のプログラム、公差の設定プログラム（緑/赤LED表示）が備わっています。
特徴 ●工場現場での使用に最適 ●高い繰返し性 ●mm/inch切替表示 ●インターフェース:USB、ミツトヨ
日本総代理店 石田プレシジョン株式会社
〒580-0003 大阪府松原市一津屋1-15-29 TEL:072-332-9593 FAX:072-333-8223
http://www.ishida-p.jp

キャリパータッチ
Caliper Touch
新製品
意匠登録番号1143191号

あると便利な新測定補助器
●通常のノギスでは測定不可能な部分の測定が可能に。
●変形形状ワークの厚みや幅を簡単に測定。
●通常のノギスへの加工は必要なく、すぱやく取り付けできます。
外径用
取付ノギス
100mm～150mm（300mmまで可）（ジョウの厚み4mmまで）
各種金型・精密部品・機械部品・金具等 企画、設計、製作 まずはご相談下さい。
キャリパータッチ代理店
宇野（株）本社 06-6762-6041（代）
杉本商事（株）本社 06-6538-2661（代）
製造・販売元 有限会社 大和精機製作所
〒577-0062 東大阪市森河内東1丁目38-22
TEL.06-6783-3416 FAX.06-6782-0779
http://www5d.biglobe.ne.jp/~caliper/index.htm

誰でも簡単に高精度の芯出しが可能
芯出し調整機能付き生爪
特許出願中
オフセット生爪

オフセット生爪使用例　オフセット生爪スリムタイプ
●芯出し調整機能により高精度の芯出しが行え、繰り返し精度も高い。
●調整機能により短時間で芯出しが行える。
●治具干渉を最小限に抑えることができるスリムタイプを販売。
※材質は鉄・アルミーゴ hard 製となります
Kiyomitu 株式会社 清光
〒570-0043 大阪府守口市南寺方東通1-11-8
TEL(06)6994-0127 FAX(06)6994-0128
VOIP:050-3462-8315
http://www.kiyomitu.co.jp/ E-mail:kiyomitu@smile.ocn.ne.jp

大阪でいま、新たな街づくり

大阪が変貌を遂げようとしている。大阪駅前では2013年春に大阪駅前の再開発地域「グランフロント大阪」が街開きし、天王寺・阿倍野では14年に日本一の高層ビル「あべのハルカス」がグランドオープンする。次々とランドマークが完成する中、今後はこれらを核として、アジアなど海外からもどれだけ人を集めることができるか、大阪がグローバル都市として発展し続けられるかどうかのカギとなる。

13年春 街開き "キタ"活性化へ口火切る

「グランフロント大阪」

大阪の都心では最後の大型再開発となる大阪駅北地区「うめきた」。24㌶という広大なスペースのうち、先行して一体開発される7㌶がグランフロント大阪だ。3ブロックに分けられて開発された街区には4棟のタワーが立ち並ぶ。オフィス空間は15万平方㍍に達し、インターコンチネンタルホテル大阪が13年夏に開業。その隣には高級マンション「グランフロント大阪オーナーズタワー」がそびえ立つ。オフィスに商業、ホテル、住居が一体開発されるプロジェクトとしては関西で最大規模と言える。

来春に迫るその街開きを前に、グランフロント大阪TMOが活動を開始した。グランフロント大阪の開発事業者である12社が設立したタウンマネジメント組織で、イベントや広告事業など公共空間も含めた街区全体の運営を手がけ、街の活性化やブランド価値の向上を狙う。

さらにイノベーションを目指した「ナレッジキャピタル」を開設。企業や研究機関、大学などから多様な人材が交流し、知的創造の活動を活性化させるもので、「関西イノベーション国際戦略総合特区」を実のあるものとするためにも重要な拠点と位置づけられる。三菱地所の山口修一プロジェクト推進室室長は「TMOとナレッジキャピタルを活用して街のコンテンツを充実し、アジアからも注目されるような街としたい」と意気込む。

また、このグランフロント大阪でひときわ目を引くのが、タワーマンションのグランフロント大阪オーナーズタワーだ。その中身はホテルそのもので、全525戸のうち1億円を超える物件は100を大きく超える。9割程度を販売したうち、成約率は95%程度。1億円以上のものはすでに完売したという。

その背景にはマーケティングの成功がある。本来であれば最大の売り先となるはずのファミリー層をあえて外し、すでに不動産を所有する資産家をターゲットに据えた。そこで追求したのは「ニーズではなくウォンツ」（萬年優積水ハウスうめきたプロジェクト分譲課課長）。住む機能より、ホテルのような快適に滞在する機能に特化した。

「マンションをホテル風にしたのではなく、ホテルにマンションとして必要な機能を取り入れた。これは世の中になかったコンセプト」と萬年課長は説明する。

▲関西最大規模の再開発、街開きが間近に迫る「グランフロント大阪」

天王寺・阿倍野地区に開業へ "日本一の高さ"が目玉

「あべのハルカス」

大阪のキタ（梅田地区）、ミナミ（難波地区）に次ぐエリアとして注目を集めるのが、天王寺・阿倍野地区だ。近畿日本鉄道の大阪阿部野橋駅、JRと地下鉄の天王寺駅という主要駅があり、駅前地区の再開発が進む。なかでも目玉となるのは、2014年春に開業予定の近鉄の超高層複合ビル「あべのハルカス」だ。高さ300㍍と日本一の高さのビルが誕生する。このほど、300㍍に鉄骨が到達した。

あべのハルカスは地下5階、地上60階建てで、延べ床面積約30万600㎡。日本最大の売り場面積となる近鉄百貨店や、関西初進出の大阪マリオット都ホテル、美術館、展望台、オフィスで構成する。

ハルカスは「（人の心を）晴らす、晴れ晴れとさせる」という意味を持つ古語「晴るかす」から名付けられた。訪れる人に晴れ晴れとした爽快感や心地よさを提供するという思いを込めたものだ。

オフィス部分は18階を金融フロアとするほか、21階と22階の計約4000平方㍍のスペースには、医療機関を集めた日本最大級の「メディカルフロア」を設ける。23階と24階には、近鉄沿線4大学のサテライトキャンパスを置く。

環境にも配慮し、国土交通省「住宅・建築物省CO_2推進モデル事業」に採択された。ビル内のレストランなどで発生する生ごみを使って、バイオガス発電を行う。建物には吹き抜け空間を設けてビル内部に光と外気を取り入れ、照明や空調の負荷軽減を図る。このほか、ビル内エネルギーの有効活用やインバータターボ冷凍機、発光ダイオード（LED）照明、太陽光発電などのさまざまな取り組みで、CO_2排出量は標準的なビルに比べて約25%減の年間約5000㌧の削減を目指す。

日本一の高さだからこそ、安全性も確保。震度7クラスの地震を想定した耐震構造と制振構造を取り入れた。エレベーターの閉じこめ防止や電源確保などの対策もする。

大阪ではキタとミナミで百貨店増床や開業が続き、集客に激しい競争を繰り広げている。そのなかでも、あべのハルカスの道路をはさんだ向かいに11年に誕生した商業施設「あべのキューズモール」は、幅広い年齢層の顧客獲得に成功しており、天王寺・阿倍野地区の集客力やポテンシャルをうかがわせる。

今後誕生するあべのハルカスの圧倒的な存在感を追い風に、キタ・ミナミに並ぶ「第三の勢力」として、天王寺・阿倍野地区の発展に期待が高まる。

▲「あべのハルカス（写真中央）」は地下5階、地上60階建てで、高さ300㍍に達する大阪の新たなランドマーク

彩都 「医薬・医療」の発展支える

特区で指定 進出企業の研究加速

大阪北部の丘陵地に広がる国際文化公園都市「彩都」では、一部の地域が関西イノベーション国際戦略総合特区の指定を受けた。医薬品や医療機器などの研究開発拠点の集積に加え、特区の税制・金融上の支援措置を活用することで、研究開発の加速を目指す。

2004年に街開きした西部地区には、医療系企業や研究機関などが集まる「彩都ライフサイエンスパーク」があり、全20区画のうち17区画が契約済み。残り3区画では、1区画は商談中で近く契約の予定で、2区画も複数の引き合いがあるという。

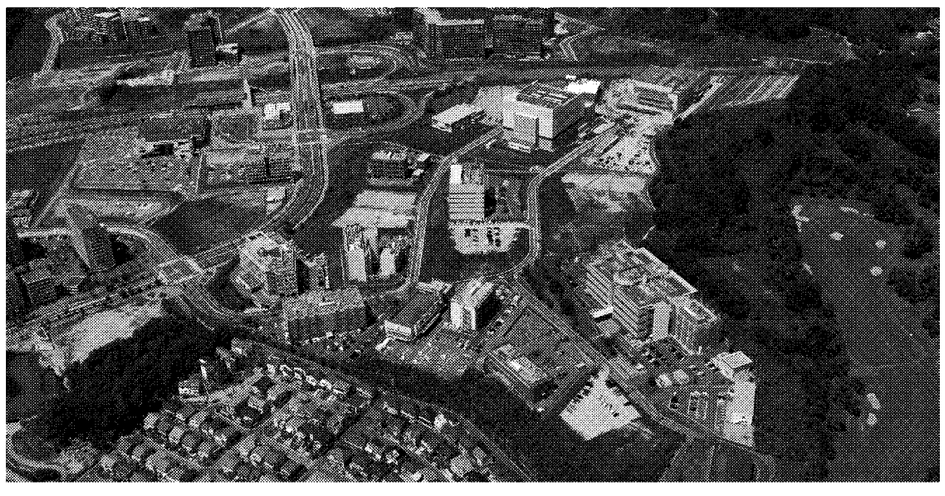
同パークのインキュベーション施設の入居企業であるベンチャーのジーンデザインは、第1次特区計画で国から特別措置の認定を受けた。同パーク内に国内初となる核酸医薬に関するCMC研究センターを建設し、大阪大学や医薬基盤研究所と核酸医薬CMC技術の開発や実証、評価を行う。

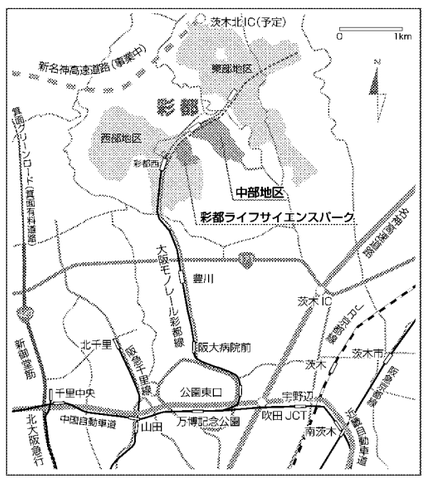
同パーク内に研究所があるペプチド研究所も、第2次特区計画で認定を受けた。高品質のペプチド医薬品合成に用いる医薬品中間体の保護ペプチドを大量合成するため、製造施設を増築し、分析機器などを整備する。

また、医薬品医療機器総合機構（PMDA）の関西での機能配置として「PMDA－WEST」を設置する。承認審査や検査などの手続きの迅速化で企業の競争力強化を狙い、彩都での医療分野の発展を後押しする。

大学発ベンチャーの起業・育成を促す「彩都バイオインキュベータ」

驚き！ Wonderful 関西

彩都 みどりとみらいのみえる丘
人にいい環境は、企業にもいい環境です！
駅前・徒歩圏の事業用地　彩都ライフサイエンスパーク　大阪・茨木

残り区画わずか
分譲・賃貸 好評受付中



資料請求お問合せ TEL：06-6949-1201
URL http://www.saito-lsp.jp/
国際文化公園都市株式会社　事業用地担当　〒540-0012　大阪市中央区谷町2-2-22　NSビル8階　E-mail : info@saito-kokubun.co.jp